

令和3年度 第51回 関東中学校ソフトテニス大会要項

1. 目的 関東中学校体育大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上と、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成する。また、スポーツの交流を通じて各都県間の親睦を図り、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
2. 主催 関東中学校体育連盟 茨城県教育委員会 神栖市教育委員会 関東ソフトテニス連盟
3. 主管 茨城県中学校体育連盟 茨城県ソフトテニス連盟
4. 後援 茨城県学校長会 (公財)茨城県スポーツ協会 神栖市体育協会 茨城新聞社
5. 期日 令和3年 8月6日(金)～8日(日) 予備日 8月9日(月)・10日(火)
＜競技＞ 個人戦 8月6日(金) 1～3回戦
個人戦 8月7日(土) 4回戦以降
団体戦 8月7日(土) 1回戦
団体戦 8月8日(日) 2回戦以降
6. 会場 (1) 受付・競技 神栖海浜運動公園 テニスコート(砂入り人工芝テニスコート24面)
〒314-0111 茨城県神栖市南浜1-3 TEL 0299-97-1177
7. 種目 男女個人戦及び団体戦
8. 参加資格 (1) 都県中学校体育連盟の学校に在学し、当該競技要項により関東中学校体育大会への参加資格を得た者とする。ただし、その年度の6月30日までに、都県中学校体育連盟を通じて(公財)日本中学校体育連盟に申し出、承認を得た生徒についてはこの限りでない。
(2) 夏季大会に限り、同一年度の参加は全競技を通じて一人1回とする。
(3) 参加資格の特例
①学校教育法134条(1条校以外)の各種学校に在籍し、各都県中学校体育連盟の予選大会に参加し、関東中学校体育大会に参加資格を得たもの。
②参加を希望する各種学校は、以下の条件を具備すること。
(ア) 関東大会参加を認める条件
a 関東中学校体育大会の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
b 参加を希望する学校にあつては、学齢・修業年限が中学校と一致していること。また、連携校との生徒による混成は認めない。
c 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員・部活動指導員のもとに適切に行われており、運営が適切であること。
(イ) 関東大会に参加した場合に守るべき条件
a 関東中学校体育連盟大会要項及び規則を遵守するとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
b 大会参加にあつては、校長・教員・部活動指導員が引率するとともに、万一事故の発生に備え、傷害保険等に加入するなど万全な事故対策を立てておくこと。
c 大会に参加する経費は当該校が負担すること。
(4) 団体戦は同一校の選手をもって構成し、監督(当該校教員または部活動指導員)1名、選手8名とする。ただし、大会本部が認めればこの限りではない。
(5) 個人戦は同一校の選手をもって構成し、監督(当該校教員または部活動指導員)1名、選手2名とする。
(6) 個人戦出場者は、団体戦を兼ねてもよいこととする。
(7) 別紙出場規定に沿う者とする。
9. 参加料 参加登録選手は、1人一律2,000円とする。参加料は各都県の委員長に納入する。各都県委員長は、委員長会議までに事務局に現金にて納入する。
10. 監督・引率 (1) 参加生徒の監督・引率は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承認書)」様式6に必要事項を記入し、大会事務局に参加申し込み時に提出する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。
※「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則78条の2に示されている者をいう。
(2) 監督・引率者の特例
関東中学校体育大会の個人種目への生徒参加について、日常指導している校長・教員・部活動指導員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「関東中学校体育大会監督・引率規則」により、校長が引率者として承認した保護者及び外部指導者の引率を認める。ただしその場合は、当該の校長は当該中学校体育連盟と協議し、様式2, 3, 4, 5をもって監督依頼をしなければならない。
※引率者としての外部指導者は「外部指導者の規定」による。平成15年4月1日から施行する。
※部活動指導員の規定は平成30年4月1日から施行する。
(3) 関東中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。

- 1.1. 参加数 (1) 団体戦…各都県男女4チームとする。
(2) 個人戦…各都県男女8ペアとする。
ただし、大会主催都県は倍数の出場を認め、その中に開催区市町村は最低男女各2ペアの出場を認める。
- 1.2. 競技規則 (1) 現行の(公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」と大会要項・大会出場規定による。
(2) 競技方法
① 個人戦…トーナメント方式
団体戦…トーナメント方式(3ペアの点取り方式)
② ゲーム数…7ゲーム(荒天時等場合によっては5ゲーム)
③ 使用球…使用球は公認球(白)とする
- 1.3. 表彰 (1) 1位に優勝旗を授与する。(持ち回り)
(2) 2位に準優勝杯(団体戦)、準優勝楯(個人戦)を授与する。(持ち回り)
(3) 3位までの入賞校及び個人戦入賞ペアには、賞状とメダルを授与する。
(4) 3位までの団体戦及び個人戦の入賞校に楯を授与する。
(5) 個人戦5位のペアに賞状を授与する。
(6) 全国大会出場9位ペア、開催都県出場13位ペアに全国大会出場認定証を授与する。
- 1.4. 申込方法 (1) 出場校は参加申込書2部(1部を正式に用意し、もう1部はそのコピーで可)作成し、各都県中学校ソフトテニス専門部委員長に申し込む。
(2) 各都県中学校ソフトテニス専門部委員長は、所定用紙に必要事項を記入し、種目別に申し込む。
Eメールの申し込みは令和3年7月30日(金)必着、所定用紙は8月6日(金)委員長会議で提出する。
(3) 申込先・問合せ
守谷市立御所ヶ丘中学校 北村 達則(きたむら たつりのり)
〒302-0119 茨城県守谷市御所ヶ丘4-16
TEL 029-748-7891 FAX 029-748-7892 E-mail: kitamura.tatunori@post.ibk.ed.jp
- 1.5. 日程 (1) 個人戦…8月6日(金) 10:30~11:00 受付(神栖海浜公園)
12:00~ 個人戦開始(1~3回戦)
(2) 個人戦…8月7日(土) 8:30~9:00 受付(神栖海浜公園)
9:30~ 個人戦開始(4回戦以降)
表彰式: 団体戦終了後(5位の表彰は分離表彰)
(3) 団体戦…8月7日(土) 13:00~13:30 受付(神栖海浜公園)
14:30~ 団体戦開始(1回戦)
団体戦…8月8日(日) 8:15~8:45 受付(神栖海浜公園)
9:30~ 団体戦開始(2回戦以降)
(4) 表彰式…8月8日(日) 団体戦終了後
- 1.6. 宿泊 別紙「宿泊要項」により、令和3年7月30日(金)17時00分までに下記に申し込む。
(1) 申込先…近畿日本ツーリスト株式会社(水戸支店)
〒310-0015 水戸市宮町2-4-33(小林ビル)
TEL 029-225-1015 FAX 029-231-7841
<http://www.knt.co.jp>
(2) 宿泊料金…別紙「宿泊要項」参照
(3) 弁当…別紙「宿泊要項」参照
(4) 支払方法…別紙「宿泊要項」参照
(5) 宿泊は必ず大会事務局を通し、大会事務局が用意する宿舎に宿泊すること。
- 1.7. 事務局 守谷市立御所ヶ丘中学校 北村 達則(きたむら たつりのり)
〒302-0119 茨城県守谷市御所ヶ丘4-16
TEL 029-748-7891 FAX 029-748-7892 E-mail: kitamura.tatunori@post.ibk.ed.jp
- 1.8. 大会本部 (1) 大会期間中の昼間
『神栖海浜運動公園テニスコート』
〒314-0111 茨城県神栖市南浜1-3 TEL 029-997-1177
(2) 前夜及び夜間
本部宿舎『鹿島セントラルホテル』
〒314-0144 茨城県神栖市大野原4-7-11 TEL 0299-95-5511
- 1.9. その他 (1) 組み合わせは前年度の実績をもとに、団体戦各都県1位の8校、個人戦各都県1位の8組をシードし、団体戦は関東中体連競技部会で抽選、個人戦は開催都県に一任する。
(2) エントリー後に選手変更がある場合は、各都県中学校ソフトテニス専門部委員長が責任を持って行う。
ただし、個人戦は1名に限る。(受付時まで)
(3) 本大会は、第52回全国中学校ソフトテニス大会の予選を兼ねるものとする。
関東ブロックからの出場は次の通りとする。
① 個人戦…男女各12ペア(上位8ペアとベスト16に残った8ペアによる代表決定戦で勝ち残った4ペア)及び関東大会開催都県男女各1ペアの計男女各13ペアとする。

- ② 団体戦…男女各上位4校とする。
- (4) 荒天時の場合の対応
 - ① 荒天日程等変更の判断は、委員長会で協議の上、大会委員長が決定し連絡する。その場合、5:30を目安とする。
 - ② 7日個人戦が荒天の時は、9日に延期して開催する。
 - ③ 8日団体戦が荒天の時は、9日に延期して開催する。
 - ④ 6, 7日個人戦、8日団体戦が両日荒天の場合は、9日個人戦、10日団体戦を行う。
 - ⑤ 競技途中での会場変更は、委員長会で協議の上、大会委員長が決定し、連絡する。
- (5) 大会期間中における参加者の傷害等は、学校教育内活動であるので、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。参加者は保険証を持参することが望ましい。(保険証がない場合は保険医療が受けられない場合があります。)なお、保護者が引率の場合、保護者及び生徒は、任意の傷害保険等に加入する。また、外部指導者についても任意の傷害保険に加入する。ただし、個人種目においても同様のこととする。
- (6) 大会に関する連絡は17の大会事務局が行う。問い合わせは各都県委員長を通して行うこと。
- (7) 大会ホームページ <http://softtennis-kanto2021-ibaraki.info/>

20. コロナウイルス感染症対策について

- (1) 会場への入場については、出場校選手、監督、選手の保護者1名のみとする。
- (2) 熱の症状が出た生徒の輸送用に、各校最低1台の自家用車を準備する。
- (3) 熱の症状が出た生徒は速やかに会場を後にする。
- (4) 試合中以外はマスクの着用を徹底する。
- (5) 試合終了後は速やかに会場を後にする。
- (6) その他の感染症対策については各自で徹底する。
- (7) 大会期間中、選手や引率者等に風邪の症状(発熱、咳、鼻汁、咽頭痛、頭痛等)や倦怠感、味覚嗅覚の異常など、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がある場合、そのチームまたはペアの大会参加を認めず、大会中でも場合によっては棄権とする。
- (8) 大会期間中、対戦したチームまたはペアの選手や引率者等に風邪の症状(発熱、咳、鼻汁、咽頭痛、頭痛等)や倦怠感、味覚嗅覚の異常など、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がある場合、そのチームまたはペアの大会参加を認めず、棄権とすることもあり得る。